

平成 30 年度第 1 回三豊市公文書等管理委員会
会議録（要旨）

- [開催日時] 平成 30 年 8 月 28 日（火）13:55 開会～14:45 閉会
- [会 場] 三豊市山本庁舎 2 階大会議室
- [出席者] (会 長) 嶋田典人
(委 員) 矢野哲男、野村美紀、松岡千鶴子、安藤 通、森 諭、山下正記
(事務局) 三豊市総務課 西川昌幸、平柴希代子、宮田克成、山本 定
- [傍聴者] なし
- [次 第] 1. 開 会
2. 議 題
(1) 公文書等の管理について
(2) 三豊市文書館の管理運営について
(3) その他
3. 閉 会
- [資 料] ・公文書等の管理について 資料 1-1
・ファイル件数一覧表 平成 29 年度 会計年度 資料 1-2
・ファイル件数一覧表 平成 29 年 暦年 資料 1-3
・平成 29 年度の歴史公文書の保存及び利用の状況 資料 2
・三豊市文書館の管理運営について 資料 3
・三豊市公文書等管理委員会 関係例規
・三豊市公文書等管理委員会委員名簿

1. 開 会 (13 時 55 分)

(総務課長) <あいさつ> 省略

[委員会成立の報告]

本日の委員会は、委員総数 7 名の全員の出席により「三豊市公文書等管理委員会規則」第 3 条第 2 項の規定を満たしており、成立することを報告する。

[公開及び傍聴の報告]

本委員会は「三豊市附属機関等会議の公開に関する指針」により公開となる。

傍聴者はなし。

[新任委員の紹介]

安藤通委員・山下正記委員の紹介及び同委員挨拶

安藤委員・山下委員の任期は、前任委員の残任期間の平成 31 年 3 月 31 日までとなる。

[開会宣言]

ただいまより「平成30年度第1回三豊市公文書等管理委員会」を開催いたします。

[会長あいさつ]

昨今、国においても公文書管理法があるにもかかわらず、様々な課題が指摘されている。都道府県でも、公文書管理条例が作られた県が5都県となった。しかし、最近の公文書管理条例の制定内容は、現用文書が主で、保存期間満了後の歴史公文書は軽視されているように感じている。

三豊市文書館は、県内最初の基礎自治体の文書館で、同会の趣旨は、現用文書と歴史公文書を一貫して保存するものであり、皆様の知見と経験を活かして、よりよい公文書館となるよう協議をお願いする。

2. 議 題

(これより会長が、恒例により議長となり議事の進行を行う。)

発言者	内 容
議 長	それでは、議事を進行します。 議題1の公文書等の管理について、事務局より説明をする。
事 務 局	【現用文書の管理について説明 資料 1-1 】
事 務 局	【平成29年度のファイル作成状況の説明 資料 1-2・1-3 】
事 務 局	【歴史公文書の管理の状況について説明 資料 2 】
議 長	公文書等の管理について説明があり、質疑があればお願いしたい。
委 員	将来の残していこうとする歴史公文書は、全体文書の内、どの程度の移管状況なのか。
事 務 局	平成29年度は20%程度の移管であり、平成40年頃まではこのペースで移管しても、受入れ可能である。ただし、二次選別は行う必要があると考えている。
委 員	電子文書の割合としては増加しているのか。
事 務 局	平成23年度途中から電子文書を採用し、今後も電子文書は増えていくと思われる。

委 員	利用状況の一部利用については、個人情報の関係なのか。
事 務 局	基本的には個人情報がほとんどで、特に昨年は大学の研究チームの調査で、個人情報の掲載されたものが多く一部利用となった。
委 員	その調査は、いつごろの文書か。
事 務 局	戦前、前後すぐの物がほとんどであった。
委 員	個人情報の公開の判断の年数等について教えていただきたい。
事 務 局	保存文書が 30 年、50 年、80 年、100 年以上の経過でそれぞれの個人情報の公開内容は決めている。文書の作成からではなく、文書の効力が無くなってからの経過としている。
委 員	個人情報について、歴史公文書も情報公開の規定に従うのか。
事 務 局	歴史公文書については、個人情報保護条例や情報公開条例の対象外となっている。ただし、公文書等管理条例の中で同じような規定を設けて個人情報是不開示としているが、「時の経過を考慮する」との一文を入れている。
委 員	100 年、200 年を経過した歴史的なものは、公開されているが、そういう規定はあるのか。
事 務 局	基準は設けている。国も同様で、30 年経過で氏名・住所などの情報、50 年経過で学歴も含めて公開となっている。犯罪歴・疾患の状況などは 80 年経過を考えるととなっている。
委 員	死者にも名誉があるといわれており、そのあたりは適宜運営となるのか。
事 務 局	実際文書を確認しての判断となる。強制避妊治療の開示で問題になった例もあり、実際に文書の効力が無くなってからの経過年数と考えている。
委 員	現在、公文書の開示請求は非常に厳しいが、歴史公文書は少し曖昧ではないか。

議 長	県でも、審査基準に基づいているが、歴史公文書になっても現用性も考慮しなければと思っている。
委 員	歴史公文書の開示について、異議申し立てがあった場合、どこが審査するのか。
事 務 局	この委員会で、部会を設けて審査することとなっている。
議 長	他にご意見等はないか。 無いようなので、議題1は、これで終了する。 次に、議題2の三豊市文書館の管理運営について、事務局より説明をお願いします。
事 務 局	【三豊市文書館の管理運営について説明 資料3 】
議 長	文書館の運営管理について説明があり、質疑があればお願いしたい。
委 員	夏休みなどに子供たちが見たくなるよう企画展はできないか。 子供たちへの地域教育として講演をお願いできないか。
事 務 局	子供向けの企画については、検討しているが、公文書としてはいいアイデアが出ないので、皆様のご意見もいただきたいと思っている。 講演については、依頼があれば可能だと思う。
委 員	講演メニューなどあれば、教えていただきたい。
事 務 局	講演メニューについて、案を検討しご相談させていただく。
議 長	詫間海軍航空隊の施設を、戦後大見中学校施設として転用したことについて、公文書での学校の歴史は面白いと思うが。
事 務 局	大見中学校は昭和30年頃に合併し、現在は、三野津中学校になっている。
委 員	体験講座「はじめての文書館」の参加者は、毎回新規の参加者なのか。

事務局	ほとんど新規の参加者である。
委員	この体験講座は、子供たちが参加できるような内容なのか。 この体験講座を夏休み期間に開催し、子供たちの参加を考えてはどうか。
事務局	そのようなことも考えられるが、現在は6月に開催して、古写真など見ていただき意見などをいただいている。夏休み期間中の開催も考えてみたい。
委員	古文書講座は、以前は県が開催し、その後、市に移管されたが、今も継続中なのか。
事務局	文書館では、古文書は扱っていない。
議長	県としては、古文書出前講座など10年開催したが、その後は市町で自立して開催してほしいとの考えである。
委員	市で開催はしているが、専門的な見地からの指導もよろしくお願ひしたい。
事務局	県が行っていた出前講座は、生涯学習課が引き継いで行っている。
委員	市として実施しているが、県として単発でも開催していただければありがたい。
議長	ご意見として、持ち帰る。
委員	地域連携として、まちづくり推進隊、学校、教育委員会等とは、どのような連携をしたのか。
事務局	過去に、まちづくり推進隊や公民館で、文書館の古い写真を使つての展示などを行った。
委員	今年も、行うのか。

事務局	今のところ、予定はないが、可能であれば、行いたいと思っている。
議長	他に、無いようなので、以上で、予定の議題は終了した。 その他の件で何かあれば、発言願いたい。
事務局	現在、文書館で、夏期企画展として、昭和 32 年当時の三豊郡内の中学校の展示をしている。また、希望があれば、館内も案内する。 あと、文書館の資料を初めて、観音寺市へ貸し出している。
議長	それでは、平成 29 年度第 1 回三豊市公文書等管理委員会を終了する。 【貴重な意見、スムーズな進行に対し会長からお礼あり】

※この会議録は、「会議録（要旨）」であり、発言内容等は主要な点をまとめて掲載していません。ご了承ください。